

9月13日(金)は、十五夜でした。

そのため、「おつきみ うさぎ」という絵本を読んだり、十五夜にはお供えするものがあることを話すと、子どもたちから「保育園にお団子はないの？」との声が上がりました。なので、本物のお団子は作れませんが、小麦粉粘土や紙粘土でお団子を作ることにしました。どの子も楽しかったようで、お団子が出てくるお話(おむすびころりんのネズミの作ったごちそうなど)を見ると、「これ作ったよね!!」と嬉しそうに話しています。

「お月様は、いろんな形に変身するんだよ」
「十五夜にはお団子と一緒にススキを飾るんだよ」



「ゆらゆら動くよ」



お団子にする前に、少し粘土遊び…
思い思いに想像したものを作れるよう
なってきました☆

「ここに並べてね」

「お団子で
きた〜!」



ススキと共にお供え
しました

